

ドイツフォレスターシンポジウム  
川上から川下へ“木材のつながり”を考える集い  
～あたり前に木を使う「人と環境に優しい社会」を目指して～

1 開催趣旨

森林を健全な姿で持続的に利用・育成していくためには、生産された木材が適正な価格で市場に流通し長期的な視点を持った安定的な森林経営が行なわれることが必要であり、このためには、川上側では基盤整備や人材育成の充実が、川下側においては木材を日常的に使う習慣や木材が使いやすい環境整備が行なわれ、川上から川下へ木材の流れが、ごく日常的に営まれることが重要である。

今回のフォーラムでは、林業先進国のドイツで活躍されているフォレスター等をお招きし、ドイツにおける森林づくりや森林経営の実情・木材利用に対する国民意識についてご指導・ご紹介をいただき「川上と川下のつながり」や「あたり前に木を使う社会」とはどのような社会なのかを考えていく。

2 主催：長野県

協力：朝日村

信濃の心をつなぐ家づくりグループ

3 日時 平成 24 年 10 月 27 日(土)

4 場所 東筑摩郡朝日村 朝日村中央公民館 ほか

5 参集者 林業関係者、県・市町村関係者、一般県民 約200名

6 内容

**第 1 部：林業事業者等を対象とした現場研修**（午前 9 時～午後 12 時）

林業関係者（林業事業者のプランナー・オペレーター・県林業普及指導員・市町村職員）が木材の安定供給等のため必要不可欠な路網の作設方法や間伐システム等について、ドイツフォレスターからの現場研修を受ける。

場所：朝日村：あさひプライムスキー場（松本広域森林組合作業道施行箇所）

参加人数：30 名程度

講師：ミヒャエル ランゲ（ドイツ森林官）氏

（通訳：池田憲昭 氏、中尾友一 氏）

**第 2 部：林業等事業者・市民を対象とした森林フォーラム**（午後 1 時 30 分～4 時）

川上から川下へ“木材のつながり”を考える

～あたり前に木を使う「人と環境に優しい社会」を目指して～

**(1) 基調講演**（1 時 40 分～3 時 30 分）

① 池田憲昭 氏（日独森林環境コーディネーター、通訳）

ドイツにおける林業、木材産業、バイオマス、農業 エコ建築 再生可能エネルギー 等の取り組みについて、ご紹介いただく。

② ミヒャエル ランゲ氏（ドイツフォレスター）

環境先進国ドイツのなかで、早くから環境問題に取組み世界から注目を集めているフライブルク市と、豊かな森林環境を背景に活発な地域経済循環が行われているシュヴァルツヴァルト地域の「多機能林業」「地域木材産業」「エコ住宅」の取り組みとコンセプトを紹介していただく。

(2) ドイツフォレスターとの意見交換（3時30分～4時）

<会場からの質問形式>

【講師】

<池田憲昭 Noriaki Ikeda>

日独森林環境コーディネーター、ジャーナリスト、ドイツ在住。Arch Joint Vision 社代表

1972年生まれ 岩手大学人文社会科学部卒業 2002年フライブルク大学森林環境学部ディプローム課程修了。

2003年より、環境、林業等をテーマに、企業や自治体等の事業サポート、視察コーディネート、通訳、講演等

を行う 2010年日本の林野庁の林業再生プラン実践事業をドイツの森林官らと共に支援

林業、木材産業、バイオマス、農業 エコ建築 再生可能エネルギー 地域振興、グリーンツーリズム

都市計画 自動車産業 機械産業、IT 電気などドイツ等の取り組みを日本に紹介

HP : <http://www.arch-joint-vision.com/>

<ミヒャエル ランゲ Mr. Michael Lange>

ドイツ・フォレスター（ドイツ森林官）

1961年生まれ バーデンビュルテンベルク州 ビーダーバッハ在住 エメンディンゲン郡森林署区画

担当森林官

岐阜県において准フォレスター研修の一環としてミヒャエル ランゲ氏を招き、林内路網の研修を実施している。

<信濃の心をつなぐ家づくりグループ>

平成20年4月1日に結成された企業及び団体（32者）による民間任意団体で、長野県認定「長野県地域循環型住宅産業活性化事業に係る地域産業グループ」、長野県「ふるさと信州・環の住まい」産業認定グループ、林野庁認定「顔の見える木材での家づくり」グループ、国土交通省平成24年度地域型住宅ブランド化事業採択されている。活動目的は地域住宅産業に係る企業ネットワークシステムや地域材の生産・加工・流通システムの確立、信州の資源を有効活用した地域循環型家づくりの研究開発とエコ住宅の建設、住宅用資材としての県産材利用の拡大である。

信濃の心をつなぐ家づくりグループ事務局

長野県松本市井川城 3-4213-1・2（モデルハウス内）

TEL: 0263-28-6426 FAX: 0263-28-6353 E-mail: kankyo@sumaikobo.com